

令和 8（2026）年度

学習院大学大学院 博士前期課程（春期）

人文科学研究科・史学専攻

入学試験問題

9：00～10：00 外国語

10：20～12：20 日本史・東洋史・西洋史

（以上のうちから 1 科目）

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	日本史 【試験時間】 10:20～12:20		備考	問題解答用紙 (8) 枚中 (1) 枚目		採点欄	

I. 日本史上のある法令・政策が社会・政治に大きな影響を及ぼした事例を挙げて、
具体的な事例に沿って論じなさい。

This image shows a full page of white paper with horizontal dashed lines, typical of primary-ruled notebook paper. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	日本史 【試験時間】 10:20～12:20		備考	問題解答用紙 (8) 枚中 (2) 枚目		採点欄	

Ⅱ. 次の①～④のなかから 2 つを選び、それぞれ 5 行以上で説明しなさい。

①和同開珎

②豊臣秀吉

③天明の飢饉

④米騒動

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科		人文科学研究科		志望専攻		史学専攻		受験番号		氏名		
試験科目		博士前期課程								カナ		
日本史		【試験時間】 10:20～12:20		備考		問題解答用紙		(8) 枚中 (3) 枚目		採点欄		

Ⅲ 次の1～3の問題のうち、一問を選んで解答しなさい。

〔なお、今回の試験では、近代史の史料問題は出題していません。〕

- 1 次の史料を読んで左記の設問に答えなさい（解答は次の頁を用いなさい）。ちなみに、弘仁十一年は西暦八二〇年である。

太政官符

應收養在路飢病無由達郷并不能自存百姓等事

右存恤之哀載在令條國郡官司理須遵行而收養醫療未聞其事大納言正三位兼行左近衛大將陸奥出羽按察使藤原朝臣冬嗣宣奉勅惣育之道理不可然遠法之吏深合科責宜更下知勤使醫養勿令彼黎民徒致非命其料量用正稅者其季中旁用正稅大國五百束以下上國四百束已下中國二百束以下下國一百束以下即國郡官司親加訪察若乖符旨存濟失旁爲他見告依法科罪夫專當國郡司名及旁存濟之人數附朝集使旁用正稅附稅帳使並作別卷每年言上但不能自存之輩一依令條行之不得違法輒用正稅

弘仁十一年五月四日

（新訂増補国史大系普及版『類聚三代格』前篇、卷七、牧宰事、二九七頁より）

〔設問〕

- a 線の部分を、漢字仮名交じり文に書き下しなさい。句読点は適宜判断して付し、異体字は常用字体に改めなさい。漢字にはすべてふりがなを付しなさい。旧仮名づかいでも、新仮名づかいでも、どちらでもよい。
- b 線の部分を、現代日本語に訳しなさい。
- c 線の部分を、現代日本語に訳しなさい。
- d 線の部分を、漢字仮名交じり文に書き下しなさい。句読点は適宜判断して付し、異体字は常用字体に改めなさい。漢字にはすべてふりがなを付しなさい。旧仮名づかいでも、新仮名づかいでも、どちらでもよい。

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号	カナ	
				氏名		
試験科目	日本史 【試験時間】10:20~12:20	備考	問題解答用紙 (8) 枚中 (4) 枚目	採点欄		

a

b

c

d

※太線わく内は必ず記入してください。

希望研究科		希望専攻		受験番号	氏名	採点欄
人文科学研究科 博士前期課程		史学専攻				
試験科目		日本史	備考	問題解答用紙		
【試験時間】 10:20～12:20				(8) 枚中 (5) 枚目		

2. 次に掲げるのは、天正一四（一五八六）年に「関白」豊臣秀吉が「上杉少将」上杉景勝に発給した書状である。この史料に関わる設問一～四に答えなさい。解答は次のページに記し、最初に対応する設問の番号を記しなさい。『大日本古文書家わけ第十二上杉家文書之二』八一七号）

去月廿一日之書状、今月四日加披見候、随而家康於無上洛者、三川境目ニ為用心、殿下被成御動座、北国衆其外江州何も宰相ニ相添、関東江可差遣旨相定候之處ニ家康上洛候て令入魂、何様にも関白殿次第第與申候間、別而不残親疎、関東之儀、家康と令談合、諸事相任之由、被仰出候間、被得其意、可心易候真田・小笠原・木曾両三人儀も、先度其方上洛之刻、如申合候、徳川所へ可返置由、被仰候、然者、真田儀、可討果ニ相定候といへとも、其方日比申談られ候間、真田を立置、知行不相違様ニ被仰定、家康ニ可召出之由、被仰聞候、真田儀条々不屈段、先度被相越候時、雖被仰聞候、其方為候間、真田儀被相止御遺恨、右分ニ可被成御免候之条、其方よりも真田かたへも可被申聞候、委細増田右衛門尉・石田治部少輔・木村弥一右衛門尉可申候也
十一月四日（豊臣秀吉花押）
上杉少将殿

【人名】 宰相＝豊臣秀吉の弟秀長 真田＝真田昌幸
小笠原＝小笠原貞慶 木曾＝木曾義昌
増田右衛門尉＝増田長盛 石田治部少輔＝石田三成
木村弥一右衛門尉＝木村吉清

〔設問一〕傍線部①を現代語訳しなさい。「北国衆其外」が関東で誰と戦うのかということは自明のこととして明記していない。誰と戦うことになつていたのかを明記して、現代語訳しなさい。

〔設問二〕傍線部②を、誰の誰に対する発言であるのか、各部分の発話者と、発言の向けられている対象者、発話を記している範囲については「」で明記して、現代語訳しなさい。

〔設問三〕右の傍線部②の内容は、秀吉が上杉景勝に課している役割と徳川家康に課す役割とが、今まさに変更されたということ述べている。上杉景勝・徳川家康の役割が、この前後において、どのように変化したのか、説明しなさい。

〔設問四〕傍線部③の内容は、家康・景勝・真田・小笠原・木曾の関係をどのように定めているのか。それ以前にどのようなようになっていたのかとあわせて、誰と誰とが「申合」い、誰が誰に対して「被仰」たのかを明記して、秀吉がどのように関係性を定めたのか、説明しなさい。

※太線わく内は必ず記入してください。

希望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	希望専攻	史学専攻		受験番号	氏名	カナ
試験科目	日本史 【試験時間】10:20～12:20		備考	問題解答用紙 (8) 枚中 (7) 枚目		採点欄	

3 次の史料を読んで、設問一～四に答えなさい。解答は次の頁を用いなさい。

去寅年夏中御料所旱損之国々多、御収納高格別相減、御勝手向御入用御不足ニ相成候ニ付、當卯年より五ヶ年之間、格別之御俵約被 仰出候ニ付、

一、諸拝借之儀、所司代并大坂御城代は勿論、遠国奉行、諸小役人等御役被仰付候節は、是迄御定之通拝借可被 仰付候、其外万石以上以下共、不依何事、拝借相願候とも、當卯年より五ヶ年之間は、容易ニ御沙汰ニ被及間敷候、尤去年は諸国一統旱損ニ付、銘々俵約を専ニ可被致事

但、公家衆、門跡方其外寺社等、江戸遠国ニ不限、拝借之儀は勿論、堂社御寄付等も、五ヶ年之間は御沙汰ニ不被及筈ニ候事

(明和八年) 四月

右之趣、向々え可被相達候

(高柳真三・石井良助編『御触書天明集成』岩波書店、一九三六年、一八三五号)

御勘定奉行・御勘定吟味役え

去寅夏中御料所旱損之国々多、御収納高格別相減、御勝手向御入用御遣方御不足ニ相成候付、當卯年より来ル末年迄五ヶ年之間、御俵約被 仰出候ニ付、諸向壹ヶ年之御入用御定高、左之通可被相心得候、

金貳千両

町奉行

(中略、船手など各部局の名称とそれに対応した金額が列举されている)
右諸向御定金高二て、壹ヶ年之御入用相済候様致勘弁、取計可申候、差支候儀も有之候ハ、翌年之金高繰越御入用ニ相立、其分は翌年御定内を相減候様可取計候、委細之儀は、御勘定奉行可被相談候
右之通、向々え申渡候間、可被得其意候

(明和八年) 四月

(前掲『御触書天明集成』一八三六号)

〔設問一〕『御触書集成』について、説明しなさい。

〔設問二〕遠国奉行に関して、具体的な役職名を挙げつつ、説明しなさい。

〔設問三〕「拝借」が何であるかを明記したうえで、一八三五号の内容を、なるべく詳しく説明しなさい。

〔設問四〕一八三六号の内容を、なるべく詳しく説明しなさい。

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号	カナ	
					氏名	
試験科目	日本史 【試験時間】 10:20～12:20	備考	問題解答用紙 (8) 枚中 (8) 枚目	採点欄		

1

2

3

4

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻		受験番号		カナ	
							氏 名	
試験科目	東洋史		備考	問題解答用紙 (4) 枚中 (1) 枚目		採点欄		

I. 大学院で研究したいと思うテーマについて、もっとも重要だと思う史料を一つ挙げ、なぜ重要だと思うのか、自由に論述しなさい。

This image shows a full page of handwriting practice paper. It features 20 evenly spaced horizontal dashed lines across the entire width of the page, providing a guide for letter height and placement. The background is plain white, and there are no margins or additional markings.

※太線わく内は必ず記入してください。

Ⅱ. 次の①～④の中から 2 問を選び 3 行以上で説明しなさい。

- #### ④軍機處

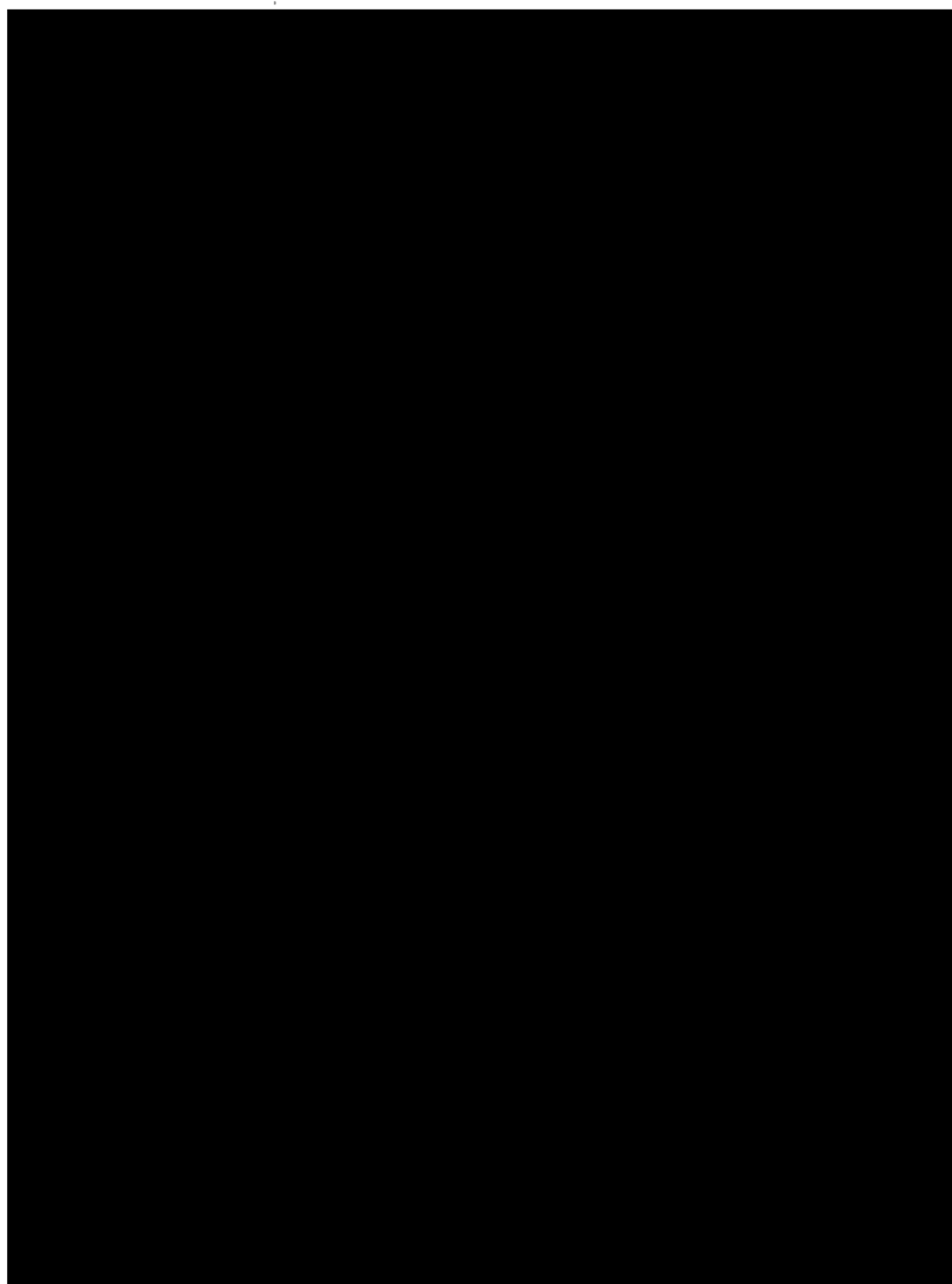
[illegible]

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	東洋史 【試験時間】 10:20～12:20		備考	問題解答用紙 (4) 枚中 (3) 枚目		採点欄	

Ⅲ. 以下は趙翼『廿二史劄記』の一節である。傍線部 (1) ～ (4) を現代日本語に訳しなさい。解答は 4 枚中 4 枚目に収まるように記入しなさい。



2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科 人文科学研究科 博士前期課程		志望専攻 史学専攻	受験番号	カナ 氏 名	
試験科目 東洋史 【試験時間】10:20～12:20	備考 問題解答用紙 (4) 枚中 (4) 枚目	採点欄			

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are approximately 20 lines visible. The paper has a slightly textured appearance and is set against a dark background.

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	西洋史 【試験時間】 10:20～12:20		備考	問題解答用紙 (4) 枚中 (1) 枚目		採点欄	

I. 歴史上の社会を一つ取り上げ、その社会における宗教の役割や位置付けについて歴史的に論じなさい。

This image shows a full page of a worksheet designed for handwriting practice. It features approximately 20 horizontal dashed lines spaced evenly across the page, providing a guide for letter height and placement. The background is plain white, and there are no other markings or text present.

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	西洋史 【試験時間】10:20～12:20		備考	問題解答用紙 (4) 枚中 (2) 枚目		採点欄	

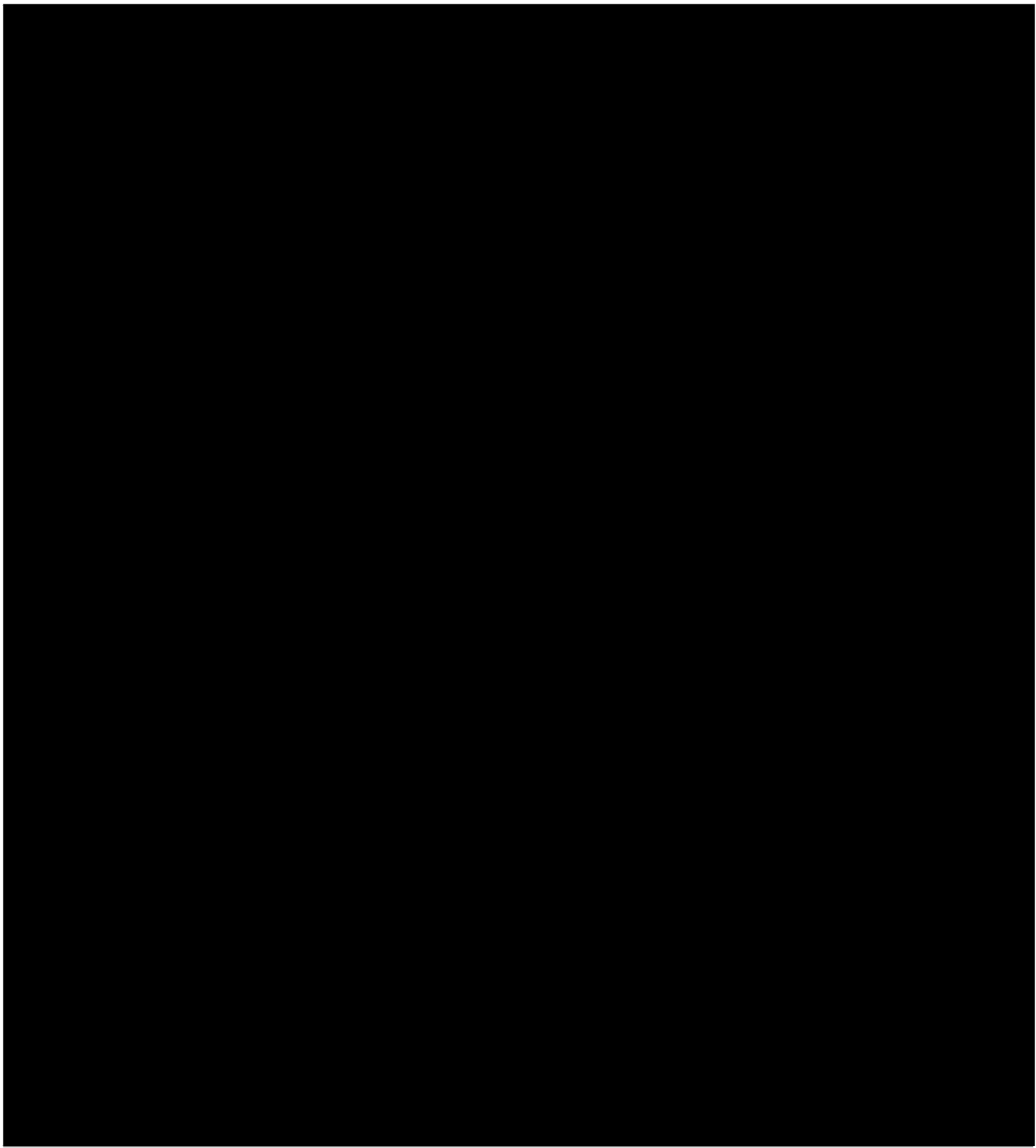
II. 次の 1～3 のすべてを歴史的に説明しなさい。解答に際しては、設問の番号を冒頭に記しなさい。

- 1. プリンキパトウス
- 2. ノルマン人
- 3. 主権国家体制

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	西洋史 【試験時間】10:20~12:20	備考	問題解答用紙 (4) 枚中 (3) 枚目	採点欄			

Ⅲ. この文章は Neville Morley, *The ROMAN EMPIRE: Roots of Imperialism*, London, 2010 の一節である。この文章を読み、全文を日本語に訳しなさい。
解答は 4 枚中 4 枚目に全文収まるように記入しなさい。



2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	西洋史 【試験時間】 10:20～12:20		備考	問題解答用紙 (4) 枚中 (4) 枚目		採点欄	

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins or other markings on the paper.